

平成28年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課

担当名：社会参加推進担当

内線：3309

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B72	パラリンピックを目指せ！彩の国トップアスリート育成・支援事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者スポーツ大会費	
事業期間	平成27年度～平成31年度	根拠法令	障害者基本法第25条（任意） スポーツ基本法第2条、第4条、第6条（任意）			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
						分野施策	050102	スポーツの振興	
1 事業の概要 2020年に開催される東京パラリンピックに向けて、世界で活躍する選手を本県から輩出できるよう、才能ある若手選手の発掘、育成、強化を重点的に行う。			5 事業説明 (1) 事業内容 パラリンピック出場を目標に、世界で活躍する障害者のトップアスリートを養成するため、10代～20代前半の若い障害者を主なターゲットとした発掘、育成、強化事業を行う。 (2) 事業計画 若手選手の選抜 ・トップアスリート選抜のための選考会、記録会の開催 （当面は陸上、卓球、水泳、アーチェリー） 有望選手の競技力UP ・強化練習会、強化合宿等による選手の強化育成 ・世界大会・海外遠征に行く際の費用助成 ・県総合リハビリテーションセンターによる医科学支援 (3) 事業効果 東京パラリンピックでの本県出身選手の活躍 目標：ロンドンパラリンピックの12人を上回る本県出身選手を輩出 世界大会での本県出身選手の活躍 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・若手選手の発掘にあたっては、教育局と連携を図りながら行う。 ・選考会や、選手の強化育成及び強化選手の海外遠征費助成等の業務は、障害者スポーツに関する専門的知識、技術指導のノウハウがある埼玉県障害者スポーツ協会に委託して行う。 (5) その他						
2 事業主体及び負担区分 事業主体 県 負担区分 県10/10									
3 地方財政措置の状況									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	8,000	繰入金						6,000	1,000
前年額	7,000							6,000	